

伊藤多喜雄 松永裕平  
vocal piano

2025年11月29日(土)

開場 13:00

開演 13:30

(2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=5000 + 2drinks order

# CAFE B EULMANS

世田谷区成城6-16-5 力サローザ成城 2F

03-3484-0047

メールでご予約の場合、必ず当日ご連絡の取れる電話番号をご記載下さい。



## 伊藤多喜雄

1950年北海道苫小牧生まれ。「民謡界」の枠にとらわれず民謡の原点である自由なアプローチで表現し様々なジャンルのミュージシャンとも共演し、唄を通して地域の活性化を図る為、学校公演やボランティア活動、教科書教則本で歌唱指導を行っている。民謡の復活へ向けて、日本文化を世界に向け発信する活動を続いているパイオニア。2025年（公財）日本民謡協会より最高位「名人位」を受賞 1992年 NHK『多喜雄歩いてライブ in 稲内』で稲内南中学校と出会い『南中ソーラン（TAKIOのソーラン節）』誕生。のちに札幌YOSAKOIソーラン祭りや「3年B組金八先生」等で評価され、今では世界中で踊られる様になった。（公財）日本民謡協会文化賞受賞、川崎市の文化賞受賞。1989年・2003年NHK紅白歌合戦出場。

# 松永裕平

国立音楽大学卒業後、岩手県盛岡市の老舗レストラン「アンサンブル」で八年間研鑽を積む。ポピュラーピアノを小原孝、音楽理論全般を箱石啓人に師事。古典タンゴを軸足に据え、北村聰(bn)田中伸司(cb)と共に自身のトリオ、ピアノソロ他多数のタンゴユニットに参加。ジャンルを超えて、第一線で活躍する様々なアーティストたちとの共演も多く、幅広い活動を展開。小松亮太(bn)須川展也(sax)奥村愛(vl)中心のタンゴコンサート「ハッピータンゴアワー」に参加。NHK歌謡コンサートにてクミコ(vo)と共に演。2017年より菅原洋一(vo)の伴奏も務める。伊藤多喜雄氏とのコラボ「Tango×民謡」は好評を博す。2022年3月に、満を持してファーストアルバム「温故知新 -Tangos en Piano Solo-」をリリース